

図工科学習指導案

授業日 令和6年1月29日

学習者 2年1組 35名

授業者 川島 美穂子

1. 単元名「いろいろうつして（かみはんで）」

2. 単元の目標

◎版画の方法を知り、表現方法の多様性を感じ、用具の使い方を工夫して、より面白い表し方を見つけることができる。

3. 単元の評価規準

知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 紙で形をつくることや、つくった形を版に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気づいている。 版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、形を写して感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな色や形を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> つくりだす喜びを味わい楽しく紙で作った形を版に表す学習活動に取り組もうとしている。

あらわしたい生きものをそうぞうして、紙はん画であらわそう。

4. 単元計画と学習評価（全7時間）

時	学習内容	学習評価（知・思・主）〈方法〉
1 ・ 2	<ul style="list-style-type: none"> 紙版を使って形を写す表現を知り、つくりたい版を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のイメージをもちながら、好きな形や色を選んだり、いろいろな色や形を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。（思）〈発言・ワークシート〉
3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 表したい形のイメージを広げ、版をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。（知）〈発言・紙版〉 自分のイメージをもちながら、好きな形を選んだり、考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。（思）〈発言・紙版〉
4 ・ 5		<ul style="list-style-type: none"> つくりだす喜びを味わい楽しく紙で作った形を版に表す学習活動に取り組もうとしている。（主）〈発言・紙版〉
6 ・ 7	<ul style="list-style-type: none"> つくった版を刷って、工夫しながら映す。 	<ul style="list-style-type: none"> 版画用具の扱いに慣れ、紙版を写してできる形や色に気付き、自分の表したいことに合わせて表し方を工夫している。（知）〈作品〉 つくりだす喜びを味わい楽しく紙で作った形を版に表す学習活動に取り組もうとしている。（主）〈発言・作品〉
8	<ul style="list-style-type: none"> 互いの作品を見ながら、面白いと感じるところや工夫を伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や友人の作品を楽しく見て、面白さや表現の工夫などを感じ取っている。（思）〈発言・ワークシート〉

5. 本時でめざす子どもの姿

- 手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。(知) 〈発言・紙版〉
- 自分のイメージをもちながら、好きな形を選んだり、考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。(思) 〈発言・紙版〉
- つくりだす喜びを味わい楽しく紙で作った形を版に表す学習活動に取り組もうとしている。(主) 〈発言・紙版〉

6. 仮説との関連

①課題設定の工夫(仮説1)

学習計画表を活用することや見本を提示することで、単元のゴールに向かって学習を進めることができるようにした。また、自分でつくりたい生きものを決めることにより、意欲的に学習に取り組むことができるようにした。

②学びの場の保障(仮説2)

児童が主体となって活動する時間や、使いたい資料や材料等の選択の場を保障した。また、友達のよいところや工夫などを共有することにより、よりよい紙版づくりへの意欲をもたせたり、安心して学習に取り組んだりできるようにした。

7. 本時の学習展開(3/7)

	児童の学習活動	評価□・留意点※
導入 10分	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">○学習の見通しをもつ。</div> <div style="margin-left: 20px;">← ①ゴール</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ㊦あらわしたい生きものをそうぞうして、くふうして紙はんであらわそう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを基に形や材料を工夫してつくることを確認する。 	※単元のゴールを確認して、本時の学習の見通しをもつ。 ※紙や材料を貼るときの順序や気を付けることを確認する。
展開 30分	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">○ワークシートを基に形や材料を工夫して紙版をつくる。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・表したい生きものを想像し、形や材料を選択してつくる。 <div style="margin-top: 20px;">○できたところまでの紙版を交流する。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちのよいところ、面白いところ、工夫しているところなどを見つけ、友達と共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> ㊧形やざいりょうをくふうするとおもしろい紙はんになる。 </div>	※ワークシートやタブレットの図鑑を参考に考えてもよいことを伝える。 <input type="checkbox"/> 手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 (知) 〈発言・紙版〉 <input type="checkbox"/> 自分のイメージをもちながら、好きな形を選んだり、考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 (思) 〈発言・紙版〉 <input type="checkbox"/> つくりだす喜びを味わい楽しく紙で作った形を版に表す学習活動に取り組もうとしている。 (主) 〈発言・紙版〉
終末 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習を振り返る。 ○次時への見通しをもち、学習意欲を高める。 	※次時は友達のアイディアも参考にして、よりよい紙版を完成させることを伝える。

③時間の保障

④自己決定

⑦共有

⑤アイテム

⑥安心できる手立て